

科目ナンバー	ELP-3-042-e			科目名	総合英語Ⅳ B1		
教員名	西田 桐子			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	1
概要	この授業では、四技能(Reading, Writing, Speaking, Listening) の習得に取り組む。基礎的な文法事項を確認しつつ、プレゼンテーションを行う。プレゼンテーション原稿を作成し、校正の技術を学ぶことで、ライティングの力を伸ばす。手紙やメールによるビジネスコミュニケーションの基礎を学ぶ。						
到達目標	文法の理解や語彙力の強化を進め、さまざまな形でのインプットとアウトプットを繰り返すことで、英語でコミュニケーションする力を総合的に高める。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力	
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力	○	実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	教科書もしくは持ち込み教材によるリスニング及びリーディング演習といったインプットと、英語表現の練習やプレゼンテーションといったアウトプットの両方に、適宜グルーブワークを取り入れながら取り組む。後期は、ライティングとして、メールと手紙の書き方について学ぶ。毎回の授業で、授業時間内に提出する小課題を課す。文法事項の復習が終わる10回目の授業で中間テストをおこなう。						
アクティブラーニング		○	サービスラーニング			課題解決型学修	
受講条件 前提科目							
アセスメントポリシー及び評価方法	プレゼンテーション、課題提出、中間試験等を総合的に判断して評価する。						
教材	Journeys:Communication for the Future 阿野幸一 上田倫史 遠山道子 豊嶋正貴 朝日出版社 ISBN:9784255156101						
参考図書							
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	前期の振り返り						
授業外学修内容	前期に習った文法事項の復習					時間数	1
2週目							
授業学修内容	文法1/リスニング1						
授業外学修内容	学習した文法事項の確認					時間数	1
3週目							
授業学修内容	文法2/リーディング1						
授業外学修内容	学習した文法事項の確認					時間数	1
4週目							
授業学修内容	文法3/リスニング2						
授業外学修内容	学習した文法事項の確認					時間数	1
5週目							
授業学修内容	文法4/リーディング2						
授業外学修内容	学習した文法事項の確認					時間数	1
6週目							
授業学修内容	文法5/リスニング3						

授業外学修内容	学習した文法事項の確認	時間数	2
7週目			
授業学修内容	文法6/リーディング3		
授業外学修内容	学習した文法事項の確認	時間数	2
8週目			
授業学修内容	文法7/リスニング4		
授業外学修内容	学習した文法事項の確認	時間数	2
9週目			
授業学修内容	文法8/リーディング4		
授業外学修内容	学習した文法事項の総復習	時間数	3
10週目			
授業学修内容	プレゼンテーション準備1		
授業外学修内容	学習した文法事項の総復習	時間数	5
11週目			
授業学修内容	中間テスト		
授業外学修内容	プレゼンテーション準備	時間数	2
12週目			
授業学修内容	プレゼンテーション準備／原稿作成		
授業外学修内容	プレゼンテーション準備	時間数	2
13週目			
授業学修内容	プレゼンテーション準備2／校正		
授業外学修内容	プレゼンテーション準備	時間数	3
14週目			
授業学修内容	プレゼンテーション		
授業外学修内容	プレゼンテーションの振り返り	時間数	1
15週目			
授業学修内容	プレゼンテーション		
授業外学修内容	学習した文法事項の振り返り	時間数	2
上記の授業外学修時間の合計		30	
その他に必要な自習時間		33	

Number	ELP-3-042-e	Subject	General English IV		
Name	西田 桐子 (Nishida kiriko)	Year and semester	S Second semester for 2020	Credits	1
Course outline	This is a 4-skills English class where learners will strengthen their existing global connections while learning the English skills needed for communication in the 21st century.				